### みなと SDGs パートナー 登録申請書

2022年9月2日

#### 国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

### 1. 概要

企	業	· ①	体	名	前田工繊株式会社
所		在		地	福井県坂井市春江町沖布目 38-3
代	表者	役 職	・氏	名	代表取締役社長 前田尚宏
+0	MZ	<b>*</b> *	44	#	電 話:03-6402-3944 (代表)
担	∄	者 連	絡	先	メール: ishizaka@mdk.co.jp
ウ	ェブ	サイト	U R	L	https://www.maedakosen.jp/

### 2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は土木資材のメーカーであり、港湾分野の持続可能な発展に取り組んでいる。これまでの防砂シート、袋詰め根固めなどの港湾整備資材、汚濁防止膜・オイルフェンスなどの保全資材の取り扱いに加え、新技術を活用した維持管理・予防保全・国土強靭化に注力している。特に新技術については、ケーソン目地透過波低減法というこれまでになかった工法(ネットバッファ工法)を開発(港湾空港技術研究所との共同開発)し、環境負荷が少なく、低コスト・工期短縮可能な経済性に優れた資材を現場に提供している。開発した工法は、インフラメンテナンス大賞(2020 特別賞)、国土技術大賞(2021 受賞)への積極的な応募・受賞をして、港湾管理者、港湾工事業者などのインフラメンテナンス事業や国土強靭化事業での取り組み易さに務めている。また、気候変動に伴う災害の肥大に対して、災害防除、インフラの早期復旧・利用に向けた資材・技術開発、在庫保有・流通体制の確立に努めている。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
√環境 □社会 √経済	環境にやさしい製品づくり (リサイクル製品や緑化、砂浜保護製品)	当該製品の改善・新規上市品目:15 品目以上
√環境 □社会 √経済	省エネ活動(ハイブリッド社用車導入比率の 向上、クールビズ・ウォームビズの励行)	ハイブリッド社用車導入比率:50%
□環境 √社会 □経済	健康経営目標の設定 (禁煙率、健康診断再検査率、運動イベント 参加率の向上)	喫煙者数:0 定期健康診断 再検査率:100% 運動イベント参加率:80%

# SDGs達成に向けた具体的な取組

				_			(17=					ト)関連		45   40	
= = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	チェック項目	会体的な取得認証があれば、 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	1 20. <b>(v) (v)</b>	3		5	6 /	8		10	11 PARPINALA 11 PARPINALA A III	12 13		15 16 15 <b>16</b>	
1 1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している				Ę	.1 .2 .5		8.5 8.7 8.8	5	10.2 10.3				16.1 16.2 16.7	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体 制を整備している				5	.1 .2 .5		8.8 8.8						16.1	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる							8.8 8.8							
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している			,	4.4			8.8 8.8 8.8	7	10.2 10.3					
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	·5S活動 ·安全標語の募集による意識高揚		3				8							
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・「みんなのメンタル相談室」の設置 ・社内カウンセリング制度の導入		3											
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の 整備に取り組んでいる	・女性の管理職登用を推進				.1 .5		8.8	5	10.2 10.3					
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	·資格取得支援制度(受験料会社負担、資格報奨金)·社内表彰制度			4 5	.5		8	9						
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している				Ę	.5		8.8	5	10.2 10.3					
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・健康経営優良法人2022認定 ・健康経営目標の設定 ・健康経営PJチームの設置 ・禁煙、運動イベントの開催 ・インフルエンザ予防接種費用一部補助 ・婦人科検診費用全額補助		3				8							
11 <sup>‡</sup>	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュー ス、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる										11.6	12.4 12.5	14.1		
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	・省エネ活動(クールビズ、ウォームビズ、ハイブリッド社 用車導入)					7.3	3				13			

	カー						主な	SDGs	(17			169 2	<del>y — </del> !	ゲッ	<b>ト)</b>	関連項	頁目			
	カテゴ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、	1		3	4	5	6		8			11			14			_
	コー		併せて記載してください。)	155	2 🚟	3 Interests	4 months	SALAH-TER RELAT	A SERVICE DE LA CONTRACTION DE	7 :24 d d d d d d d d d d d d d d d d d d d	8 Mar.	9 11111111111	10 ************************************	11 11000	12 3355	13 ZHENGER	14 #08+02 15	16 🔀	17 🛞	) (23
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている								7.2 7.3					12.4	13.3				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に 取り組んでいる				3.9			6.3					11.6	12.4					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している							6.6									15		
16		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4 6.6											
17		【環境マネジメントシステム】 ・IS014001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	IS014001 認証取得			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	前田工繊HPにて「環境への取り組み」を開示												12.6					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	太陽光パネルによる再生可能エネルギーの利用を推進							7.2						13				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる													12.2	13	14	15		
21	製品・サ	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している				3.9									12.4					
22	サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	·IS09001 認証取得 ·品質基本方針の策定									9								
23		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	リサイクル製品、緑化製品、海浜保護製品の製造・販売						6						12	13	14	15		
24		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	防災・減災対策製品の製造・販売	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15 1	6 1	7
25	社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している					4					9		11	12		14	15	17	7
26	献·地域	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	コロナ禍における各種団体へのマスク・ガウンの寄付				4							11			14	15	17	7
27	域貢献	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している									8	9		11	12	13				

	カー						主な	SDGs	(17	<u>'</u>	-ルと	169	ター	ゲッ	<u> </u>	関連	項目		
	カーデー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14 15	16	17
	ゴリ		併せて記載してください。)		2 ****	3 E550A5 -W◆	4 EMELTER	5 SECTOTER	6 PRESERVE	7 2864-86685 1 11277-02	8 Mark	9 RECORDER	10 seces	11 23 2004	12 ::::::	13 PARRICE TO STATE OF THE STAT	14 ************************************	16 PROBERT	17 ************************************
28	組織体制	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	経営理念「私たちは 独自の知恵と技術で 持続可能な地球 そして 安心・安全で豊かな社会を創るために 貢献してまいります。」を掲げ、社内で共有している								8	9							17
29	削	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが 社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	・コーポレート・ガバナンス体制強化 ・コンプライアンス基本方針と行動指針の設定 ・コンプライアンス委員会の設置 ・内部通報制度の設定															16	
30		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備 している	・安全衛生委員会の設置 ・サステナビリティ委員会の設置															16	
31		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす 影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	·IRミーティングの開催 ·適時開示 ·統合報告書の発刊															16	17
32		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジ メントするプロセスを整備している	・リスクマネジメント基本方針の設定 ・リスク管理委員会の設置															16	
33		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる																16	
34		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している										9		11		13.1		16	
35		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	積極的なM&Aを行い、地方創生を促進								8	9							17

## 上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

## SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地: 福井県坂井市春江町沖布目 38-3

名 称: 前田工繊株式会社

代表 者: 代表取締役社長 前田尚宏

登録年月日: 令和4年9月21日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
□環境 □社会 √経済	環境にやさしい製品づくり (リサイクル製品や緑化、砂浜保護 製品)	当該製品の改善・新規 上市品目:15品目以上	合成木材(リサイクル製品) 2 品目上市
√環境 □社会 √経済	省エネ活動(ハイブリッド社用車導入比率の向上、クールビズ・ウォームビズの励行)	ハイブリッド社用車 導入比率:50%	ハイブリッド社用車 導入比率: 48.2%
□環境 √社会 □経済	健康経営目標の設定 (禁煙率、健康診断再検査率、運動 イベント参加率の向上)	喫煙者数:0 定期健康診断再検査 率:100% 運動イベント参加率: 80%	禁煙率 0.35% (2023年1月調査 ※就業時間内) 定期健康診断再検査率 81.1% (2022年4月~2023年3月) 運動イベント参加率 83% (2023年春)

## SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地: 福井県坂井市春江町沖布目 38-3

名 称: 前田工繊株式会社

代表 者: 代表取締役社長 前田尚宏

登録年月日: 令和4年9月21日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
√環境 □社会 √経済	環境にやさしい製品づくり (リサイクル製品や緑化、砂浜保護 製品)	当該製品の改善・新規 上市品目:15品目以上	3 品目上市 ・合成木材(リサイクル製品)2 品目 ・自然由来原料使用の不織布製品
√環境 □社会 √経済	省エネ活動(ハイブリッド社用車導 入比率の向上、クールビズ・ウォー ムビズの励行)	ハイブリッド社用車 導入比率:50%	ハイブリッド社用車 導入比率:52.3%
□環境 √社会 □経済	健康経営目標の設定 (禁煙率、健康診断再検査率、運動 イベント参加率の向上)	喫煙者数:0 定期健康診断 再検査 率:100% 運動イベント参加率: 80%	喫煙率 5% (2024年1月調査) 定期健康診断再検査率 72.6% (2023年4月~2024年 3月) 運動イベント参加率 87% (2024年春)

## SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地: 福井県坂井市春江町沖布目 38-3

名 称: 前田工繊株式会社

代表 者: 代表取締役社長 前田尚宏

登録年月日: 令和5年3月29日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な 取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
□環境 □社会 √経済	環境にやさしい製品づくり (リサイクル製品や緑化、砂浜保 護製品)	当該製品の改善・新規上 市品目:15品目以上	<ul> <li>6品目上市</li> <li>・景観資材、合成木材(再生プラスチック使用)</li> <li>・緑化シート(生分解性)</li> <li>・木製法枠</li> <li>・防草シート(除草剤不使用)</li> <li>・接着アンカー(CO2 削減効果)</li> </ul>
√環境 □社会 √経済	省エネ活動 (ハイブリッド社用車 導入比率の向上、クールビズ・ウォー ムビズの励行)	   ハイブリッド社用車導入   比率:50%	ハイブリッド社用車 導入比率:56.0%
□環境 √社会 □経済	健康経営目標の設定 (禁煙率、健康診断再検査率、運 動イベント参加率の向上)	喫煙者数:0 定期健康診断 再検査 率:100% 運動イベント参加率:80%	喫煙率:6%(2025年1月調査) 定期健康診断再検査率: 80.2%(2023年4月~2024年3月) 運動イベント参加率: 93%(2025年春)